



2025年1月31日

各 位

会社名 大和工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 小林 幹生
(コード番号: 5444 東証プライム)
問合せ先 常務執行役員 古寺 良和
(TEL 079-273-1061)

兵機海運株式会社(証券コード: 9362)との資本業務提携契約の締結及び株式の「公開買付けに準ずる行為として政令で定める買集め行為」に該当する株式取得に関するお知らせ

当社及び当社の連結子会社であるヤマトスチール株式会社(以下「ヤマトスチール」といい、当社と総称して「大和グループ」といいます。)は、2025年1月31日開催の当社取締役会において、兵機海運株式会社(以下「兵機海運」といいます。)との間で資本業務提携契約(以下「本資本業務提携契約」といい、当該契約に基づく資本業務提携を、以下「本資本業務提携」といいます。)を締結すること、及び本資本業務提携の一環として、兵機海運の既存株主から兵機海運の発行済株式の一部を取得すること(以下「本株式取得」といいます。)を決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

また、本株式取得は、金融商品取引法第167条第1項及び金融商品取引法施行令第31条に規定する「公開買付けに準ずる行為として政令で定める買集め行為」に該当しますので、併せてお知らせいたします。

I 本資本業務提携について

1. 本資本業務提携の目的及び理由

大和グループは、持株会社体制の下、傘下の事業会社のそれぞれの特性と機能を生かし、世界市場をターゲットとした事業を展開しており、ヤマトスチールは、大和グループにおける鉄鋼事業の主力として国内事業の基盤強化を進めております。

兵機海運は、「総合物流業者としてその業務を通じて社会に貢献する」という企業理念の下、顧客のニーズを先取りし、生産と消費をつなぐ物流のエキスパートを目指すとともに、兵機海運の従来からの事業である内航・外航海運事業と港運・倉庫事業の強化と育成を行いつつ、業容拡大を目指しております。

このような中、大和グループは、兵機海運を戦略的パートナーとして位置付け、今後の国内海上物流の動向や人材・設備を効率的に活用することが重要であると考えました。他方で、兵機海運は、将来にわたっての業容拡大を目指す上で、大和グループとの資本関係と業務提携を深めることが有効と考えました。

大和グループ及び兵機海運は、兵機海運の有する海上輸送ネットワークの大和グループによる更なる活用を通じて、大和グループの物流の効率化、原材料調達の安定化及び出荷業務の強化並びに兵機海運の業容拡大を行うことで、大和グループ及び兵機海運双方の企業価値向上を図ることが可能であると判断して、本資本業務提携契約を締結することといたしました。

2. 本資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

大和グループ及び兵機海運は、以下に掲げる事項及びその他両者間で別途合意する事項に関して業務提携を行います。また、大和グループ及び兵機海運は、進捗管理会議を設置の上、原則として月1回進捗管理会議を開催し、業務提携に係る企画立案、検討及び検証を進めてまいります。

- ① 物流機能の安定化及び効率化
- ② 海上輸送の強化
- ③ 構内作業及び荷役業務の効率的な委託運営
- ④ 船員確保及び関連業務の安定化

(2) 資本提携の内容

当社は、兵機海運の複数の既存株主から、2025年2月5日を実行日として、兵機海運の普通株式合計133,500株(2024年9月30日現在の発行済普通株式1,224,000株から議決権を有しない株式数46,346株を控除した1,177,654株の議決権に対する議決権比率11.33%(小数点以下第三位を切り捨て))をToSTNeT-1により取得する(本株式取得)予定です。

また、当社は、本株式取得に加えて、兵機海運の普通株式を議決権比率が20%に達するまで取引所金融商品市場内その他当社が適切と考える方法において取得する予定です。

(3) 役員のパ遣

大和グループ及び兵機海運は、本資本業務提携契約を前提として、当社が、兵機海運の取締役候補者を最大2名提案することができる旨を合意しております。

3. 本資本業務提携の相手先の概要

(1) 名称	兵機海運株式会社	
(2) 所在地	兵庫県神戸市中央区港島三丁目6番地1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 大東 慶治	
(4) 事業内容	内航海運業、外航海運業、港湾運送事業並びに港湾運送関連事業、倉庫業	
(5) 資本金	612百万円	
(6) 設立年月日	1942年12月30日	
(7) 大株主及び持株比率 (2024年9月30日現在)	氏名又は名称	発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)
	ふたば会	5.39%
	共栄火災海上保険株式会社	3.76%
	松井証券株式会社	3.00%
	株式会社SBI証券	2.83%

	兵機海運(株)従業員持株会		2.70%
	有限会社山広運輸興業		2.64%
	大東 洋治		2.15%
	INTERACTIVE BROKERS LLC		1.91%
	楽天証券株式会社		1.73%
	株式会社 DMM. com 証券		1.70%
	(注)2025年1月17日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書(変更報告書)において、堂島汽船株式会社及びその共同保有者1社が2025年1月9日現在で以下の株式を所有している旨が記載されております。		
	堂島汽船株式会社	119,654株	10.00%
	株式会社富洋海運	40,000株	3.34%
(8)	当事会社間の関係		
	資本関係	当社は、兵機海運の普通株式26,200株(2025年1月31日現在)を保有しております。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社及びヤマトスチールと兵機海運は、2024年12月17日付で、資本提携および業務提携に係る覚書を締結しています。また、ヤマトスチールは、兵機海運に製品の運送・保管等を委託しております。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9)	最近3年間の経営成績及び財政状態		
			(単位:百万円)
	決算期	2022年3月期	2023年3月期
		2024年3月期	
	純資産	3,248	3,786
		4,609	
	総資産	12,365	12,518
		12,939	
	1株当たり純資産(円)	2,756.43	3,197.32
		3,873.25	
	売上高	16,025	18,364
		14,636	
	営業利益	490	560
		519	
	経常利益	527	612
		678	
	当期純利益	363	438
		512	
	1株当たり当期純利益(円)	309.03	370.96
		431.03	
	1株当たり配当金(円)	92.00	115.00
		130.00	

(注) 2024年9月30日現在。但し、特記しているものを除きます。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年1月31日
(2) 本資本業務提携契約締結日	2025年1月31日
(3) 本株式取得の実行日	2025年2月5日(予定)

5. 今後の見通し

当社は、本資本業務提携が大和グループの中長期的な事業の発展及び企業価値に資するものと判断しておりますが、現時点における当社2025年3月期業績への影響額は未定であり、公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

II 本株式取得について

(1) 対象銘柄	兵機海運株式会社(証券コード: 9362)
(2) 取得株式数	133,500株
(3) 議決権の数に対する割合	11.33%
(4) 取得日	2025年2月5日(予定)
(5) 株式取得の相手先	複数の既存株主

(注1) 取得価額については、ToSTNeT-1取引となりますので、立会市場の直近値から上下7%以内の価格(直近値に7%を乗じた値が5円未満となる場合には、一律、直近値の上下5円以内の価格)に取得株式数を乗じた金額となります。

(注2) 議決権の数に対する割合については、2024年9月30日現在の発行済普通株式1,224,000株から議決権を有しない株式数46,346株を控除した1,177,654株に係る議決権の数11,776個を分母として算出し、小数点以下第三位を切り捨てております。

以上